

しまふ(止める) 記
 しまふ(藏す) 進軍する(初國二八)
 ○進軍する 信號する(初國二二)
 ○信號する すがりつく
 救ふ 救ふ
 抄ふ 抄ふ
 空く 空く
 好く 好く
 透かす 透かす
 透く 透く
 透きとほる 透きとほる
 △すく(髮・ホ) △ 勝れる
 過ぎる 過ぎる
 進む 進む
 ○荒む 据える
 〇荒む

41 シマフ(ヨミカタ一14)
 進軍する(初國二八)
 信號する(初國二二)
 すがりつく(よみかた四四)
 3 すくふ(よみかた三45)
 3 すく(よみかた四45) 4
 2 すく(よみかた三60) 3
 スカス(ヨミカタ一32)
 スキトホル(ヨミカタ一59) 2
 すく(初國一109)
 5 すぐれる(初國二98)
 スギル(ヨミカタ一98)
 17 スム(ヨミカタ一12)

すすける 進める
 すする すすぐ
 △すすり泣く すすぐ
 捨てる 捨てる(初國二75)
 △すねる 吸ひこむ 21 吸ひこむ(ヨミカタ二2)
 吸ふ 吸ふ
 澄む 澄渡る
 澄ます 澄みきる
 すます(態度) すましこむ(態度)
 済む 済ます
 住む 住む(よみかた四51)
 磨る 磨る
 刷る 刷る
 坐る 坐る

すすぐ(初國一9)
 捨てる(初國二75)
 21 吸ひこむ(ヨミカタ二2)
 スム(ヨミカタ一57)
 澄みきる(初國二47)
 すむ(よみかた三90) 8
 すます(初國一9) 4
 住む(よみかた四51)
 する(初國二75)
 する(初國二41) 2
 12 スワル(ヨミカタ二29)

すれる 集立つ
 滑る 滑る
 する(サ變全部を含む) する(サ變全部を含む)
 攻める 攻める
 攻めこむ 攻めこむ
 せふ(言ふ) 精出す
 征伐する 征伐する
 △整頓する 整頓する
 製造する
 整理する
 征服する
 製作する
 責める
 請求する
 せかす
 せきたてる
 嘆く
 占領する

7 すべる(よみかた四51)
 スル(ヨミカタ一33) 216
 攻める(初國二37)
 セメコム(ヨミカタ一82)

戦死する せめる
 せいびする せいびする
 洗濯する △全快する
 せばめる 説明する
 成功する 成功する
 せがむ せがむ
 背負ふ 背負ふ
 前進する 前進する
 せまる せまる
 育つ 育つ
 育てる 育てる
 △染める 染まる
 刺る 刺る

せいせいする(初國一24)
 せいびする(初國一79)
 説明する(初國二38)
 せばまる(初國二129)
 成功する(初國二119)
 6 せおふ(よみかた四19)
 前進する(初國二93)
 せまる(初國一119) 2
 育つ(初國一109)
 6 育てる(よみかた四33)
 6 そめる(初國二39) 2
 ぞまる(初國二68)
 6 そめぬ(二126)

散る(初國二26)
 ちぢめる(初國二64) ちぢみあがる(初國二34)
 ちぢかむ
 散らす ちぎる
 連ふ
 注射する
 △注意する
 ○沈没する 頂戴する
 陳列する
 警ふ
 貯金する 近づく
 ちぢみあがる
 散らす ちぎる
 血走る
 ○血迷ふ
 治療する ちりばめる
 ○徴候する
 7 近づく(よみかた三26)

近よる
 近づける
 △ちやつくりする(着陸する)
 力づける 力づく
 ○ちよんこづく ○調子づく
 包む
 突く
 着く
 搦く
 つくこむ
 つきぬく
 つきおとす
 つきあたる
 つきぬける
 つきたふす
 漬ける
 漬かる(漬物)
 つかる(水に)
 つめる
 つまる
 積む
 積み重ねる
 積みこむ
 仕へる
 漬ける
 漬かる(漬物)
 つかる(水に)
 つめる(初國二23)
 つまる(初國一24)
 ツム(ヨミカタ二106)(10)
 つみかさねる(初國一14)(2)
 ツム(ヨミカタ一48)(2)
 ツムム(ヨミカタ一49)(2)
 つまづく(よみかた四29)
 ツモル(ヨミカタ二52)(3)
 つたはる(よみかた三50)
 ツツク(ヨミカタ二4)(15)
 つづける(初國一35)(4)

吊る
 吊るす
 つぼむ
 つぼめる
 つぶす
 つぶる
 釣る
 釣り上げる
 つまづく
 つなぐ
 つかまへる
 掴まる
 つかまる
 掴む
 つかれる
 連れる
 使ふ
 ツルス(ヨミカタ二8)
 つぶる(初國一133)(2)
 つる(初國一44)(7)
 つなぐ(よみかた三77)(4)
 つかまへる(よみかた三97)(4)
 つかまる(初國一18)(3)
 ツカム(ヨミカタ二94)(5)
 つかれる(よみかた三22)(5)
 ツレル(ヨミカタ二47)(12)
 ッカフ(ヨミカタ二96)(3)
 ○釣りこむ
 つのる
 買ぬく

漬ける
 漬かる(漬物)
 つかる(水に)
 つめる
 つまる
 積む
 積み重ねる
 積みこむ
 仕へる
 つねる
 △つめくる
 つめつかく
 績く
 績ける
 務める
 つめる
 つまる
 積む
 積み重ねる
 積みこむ
 仕へる
 つねる
 △つめくる
 つめつかく
 績く
 績ける
 務める
 ツツク(ヨミカタ二4)(15)
 つづける(初國一35)(4)

ずる(引ずる) 釣り合ふ
 ずり下る
 つぎ合はせる
 つぶす
 作る
 つかへる(支障)
 〇つかみ合ふ

〇傳染する
 手入れする
 てこづる
 出迎へる
 手間どる
 〇偵察する

〇でつこわす
 通る
 通す
 通りぬける
 通りすぎる
 跳ぶ
 跳ばす
 とび起きる
 とびつく
 とびあがる

〇抵抗する
 停車する
 停電する

〇つき合はす(よみかた三)14
 ツクル(ヨミカタ一)40
 つつしむ(初國97)3

〇綴る
 綴る
 〇綴る
 つきつける
 つぶす
 つぶやく
 連なる
 連ねる
 △績ぐ
 盡くす
 費す
 遣す
 償ふ
 告げる
 つづめる
 附添ふ

〇脱落する
 綴る
 つきつける
 つぶす
 出あふ
 出かける
 出れる
 出来る
 出来あがる
 照る
 照らす
 照りつける
 出そろふ
 でんぐりかへる
 でんぐりかへす
 △出入りする
 出しやばる

〇綴る
 綴る
 つきつける
 つぶす
 つがへる(矢)
 通じる
 つきつける(初國二)100
 通じる(初國一)120(2)
 つがへる(よみかた四)39(2)
 つぶす(初國一)121(2)
 デル(ヨミカタ52)99
 デアフ(ヨミカタ一)55(2)
 デカケル(ヨミカタ二)9(6)
 デキル(ヨミカタ一)41(39)
 できあがる(よみかた四)10(4)
 テル(ヨミカタ二)69(2)
 テリつける(初國一)83(2)
 てらす(よみかた三)33(2)
 出そろふ(初國一)53(3)

△天地する(裁縫)
 出すぎる

とびたつ
 とびのく
 とび下りる
 とび出す
 とびこえる
 とびかかる
 とびこむ
 とび廻る
 とびける
 溶ける
 とびく
 解く
 とつつく
 閉ぢる
 閉ぢる
 止まる
 とめる

とびたつ
 とびのく
 とび下りる
 とび出す
 とびこえる
 とびかかる
 とびこむ
 とび廻る
 とびける
 溶ける
 とびく
 解く
 とつつく
 閉ぢる
 閉ぢる
 止まる
 とめる

とびたつ(よみかた三)26
 とびのく(よみかた三)22
 とびおろる(よみかた三)22(3)
 とびだす(初國二)143
 とびこえる(初國一)113(47)
 とびこむ(よみかた四)12
 とまる(よみかた三)26(12)
 とめる(初國二)74(3)

トホル(ヨミカタ一)54(28)
 トホス(ヨミカタ一)42(5)
 通りぬける(よみかた四)19
 トブ(ヨミカタ一)38(28)
 トバス(ヨミカタ二)90(8)
 トビオキル(ヨミカタ二)101
 トビツク(ヨミカタ二)29(3)
 とびあがる(よみかた三)22(3)

とびたつ
 とびのく
 とび下りる
 とび出す
 とびこえる
 とびかかる
 とびこむ
 とび廻る
 とびける
 溶ける
 とびく
 解く
 とつつく
 閉ぢる
 閉ぢる
 止まる
 とめる

とびたつ
 とびのく
 とび下りる
 とび出す
 とびこえる
 とびかかる
 とびこむ
 とび廻る
 とびける
 溶ける
 とびく
 解く
 とつつく
 閉ぢる
 閉ぢる
 止まる
 とめる

とびたつ(よみかた三)26
 とびのく(よみかた三)22
 とびおろる(よみかた三)22(3)
 とびだす(初國二)143
 とびこえる(初國一)113(47)
 とびこむ(よみかた四)12
 とまる(よみかた三)26(12)
 とめる(初國二)74(3)

トドク(ヨミカタ二)17(10)
 解く(初國二)116(10)

どなる

△どもる
△とがめる

尖らす

問ふ

取れる

問ひかへす

とりつける

とりつく

どける

△同情する

どかす

とはうにくれる

○とつげきする

突進する

となり合ふ

なまる

ナル(ヨミカタ一20) 209

鳴らす

ナル(ヨミカタ一26) 5

泣かす

ナル(ヨミカタ一51) 7

泣かす

ならす(よみかた三69)

なめる

ナサル(ヨミカタ二90)

流れる

ナク(ヨミカタ二9) 17

流す

ナク(ヨミカタ一18) 25

流れる

ナカス(ヨミカタ二) 87

無くなる

ながれる(ヨミカタ一71) 24

亡くなる

流す(初國一117) 2

なくす

流れこむ(よみかた三47) 2

なくす

なくなる(よみかた四39) 5

なくす

なくなる(よみかた四58) 5

なくす

なくす(初國一131)

なまる

なほす(よみかた四91) 2

なまる

なびく(初國二29) 2

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

どなる

△どもる
△とがめる

尖らす

問ふ

取れる

問ひかへす

とりつける

とりつく

どける

△同情する

どかす

とはうにくれる

○とつげきする

突進する

となり合ふ

なまる

ナル(ヨミカタ一20) 209

鳴らす

ナル(ヨミカタ一26) 5

泣かす

ナル(ヨミカタ一51) 7

泣かす

ならす(よみかた三69)

なめる

ナサル(ヨミカタ二90)

流れる

ナク(ヨミカタ二9) 17

流す

ナク(ヨミカタ一18) 25

流れる

ナカス(ヨミカタ二) 87

無くなる

ながれる(ヨミカタ一71) 24

亡くなる

流す(初國一117) 2

なくす

流れこむ(よみかた三47) 2

なくす

なくなる(よみかた四39) 5

なくす

なくなる(よみかた四58) 5

なくす

なくす(初國一131)

なまる

なほす(よみかた四91) 2

なまる

なびく(初國二29) 2

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

なまる

名にし負ふ

睨む

にらめる

にらみつける

にらめつこ

する

句ふ

海る

にこにこする

濡れる

濡らす

脱ぐ

抜く

抜ける

振りしめる

煮つける

煮しめる

煮えたぎる

〇撥ふ

賑はふ

〇撥ふ

荷作りする

ぬけ出す

にらむ(初國二117)

にらめつこする(よみかた三64)

にほふ(初國一58)

にきはふ(初國二15)ニ
ニゴル(ヨミカタ一36)

ニコニコスル(ヨミカ
タ二49)4

荷作りする(初國二29)

ぬれる(初國一33)3

ぬらす(初國二112)

ヌク(ヨミカタ一83)5

ぬける(よみかた三89)

〇ぬかす(言ふ)

ぬける

ぬかる(泥)

縫ふ

縫む

〇ぬくとめる

ぬくむ

寝る

△ぬそべる

ねころぶ

ねぼける

〇ねーる

ねんねする

ぬけ出る

抜き取る

△縫ひつける

〇ぬつたくる

〇ぬりたくる

〇ぬかる(手ぬかり)

縫ひ合はせる

〇顔づく

拭ふ

ねしづまる

寝がへり打つ

ぬる(よみかた三81)3

ヌフ(ヨミカタ二46)

ネル(ヨミカタ二41)12

ねそべる(初國一19)

ネンネスル(ヨミカタ
二33)

10 ネムル(ヨミカタ二95)

ねがふ(初國一111)

ねらふ(初國二93)

ノル(ヨミカタ二59)33

のりまはす(よみかた
三34)

のりこむ(よみかた四
10)2

のりらつる(よみかた
三73)

乗せる(よみかた四41)

ノセル(ヨミカタ二83)

11 乗りきる(よみかた四
11)

乗りこえる

のり越す

乗り組む

呑んでかかる

のみこむ

のぞきこむ

のぞき見する

のける

除く

〇のめす

〇呪ふ

乗りこえる(初國二34)

のむ(よみかた三28)6

のぞく(ヨミカタ二103)

のぞきこむ(初國一44)

のける(初國二47)

除く(初國二26)

ノボル(ヨミカタ二4)

のびる(よみかた三57)

ノバス(ヨミカタ二27)

のびあがる(初國二25)

2 ノコル(ヨミカタ二92)

載せる

乗せる

〇乗りまはす

乗る

ねがふ

ねらふ

〇ねやすする

熱する

のり込む

〇ねやすする

〇値切る

ねたむ

乗りきる

〇ねやすする

〇値切る

ねたむ

○望む

のさばる
のぼせ上る
臨む
のたくる
のたうつ
罵る
のがれる

吐き出す
吐く
履く

はねかへる
はねのける

晴れる
晴れ渡る
生える
生やす
拂ふ
はたく
はねおきる

はき出す(初國一93)
はく(初國一80)3
はねかへる(初國一63)
はねのける(初國一17)
ハレタ(ヨミカタ一18)
6 晴れわたる(よみかた四16)
8 生える(よみかた三41)

はねおきる(よみかた四30)

四〇〇

ハネル(ヨミカタ一70)
2 はねあがる(初國二116)
はづれる(初國二102)
はづす(よみかた三89)

ハル(ヨミカタ二21)7
はる(よみかた四70)2

6 はこぶ(よみかた三73)

はなれる(よみかた三70)10
はなす(初國二62)

はやる(心)

はづむ

はねる
はねあがる
外れる
はづす
○はつつける
○はりつける
△はたく
張る
貼る
腫れる
はげる
判ぐ
運ぶ
挟む
離れる
はなす
△はやる
はづかしがる

はまる
はめる
果す

はづかしがる

量る(測る)

はりさける

はげます

腹ばふ
△はにかむ
はじける

○發表する
發達する
發見する

はつとずる

爆發する

恥ぢる

はらむ

難す

はせる

拜見する

○はしよる

はまる(初國二63)3
はめる(初國二63)

はづかしがる(よみかた四103)
はかる(初國二33)2
はらむ(初國二22)

はりさける(初國二24)
羽つきする(よみかた四64)
げげます(初國一89)2

はせる(初國二123)

發見する(初國二61)

はつとずる(初國二36)
爆發する(初國二121)

四〇一

放す

話す

話する

這ふ

這ひ上る

這ひ出す

はいる

働く

話し合ふ
這ひ廻る
發明する
はり上げる
(聲)
發車する

白狀する
弾く

はじめ(よみかた三73)9
はじめる(よみかた三71)7
はじまる(よみかた四41)
ハシル(ヨミカタ一15)

破裂する
始める
始まる
走る

響く 響きわたる 5 ヒビク(ヨミカタ二17)

引く 引かれる 67 引かれる(よみかた三)

引きよせる 三73 引きよせる(よみかた)

引つばる ○ひる(排遣) ひしぐ

引きこめる 46 ヒツバル(ヨミカタ二)

引き合ふ 四57 引きこめる(よみかた)

引きあげる 3 ひきあつて(初國二107)

引き出す 引きあげる(初國一47)

引越す 15 ヒカル(ヨミカタ一51)

光る ひねくれる

引きしめる ひつこめる

ひきとめる ひき返す

○引き分ける ひつくりかへす

ひつくりかへる ひつくりかへす

冷やす 開く ○ひやかす

ひつかかる ひつかく

びつくりする

引きしめる ひつこめる

ひきとめる ひき返す

ひきかへす(よみかた 四37)

ひきかへす(よみかた 四55)

引きしめる(初國二101)

ひきとめる(よみかた 四37)

開く(よみかた三8) 10

ヒツカク(ヨミカタ一 82)

ビツクリスル(ヨミカタ二68) 10

ヒロガル(ヨミカタ一 50) 8

廣げる ○ひつばたく

拾ふ ひらめく 歪む 冷える 干あがる 干からびる

弾く 控へる 悲観する ひがむ

ひつくるむ ひたる

ひるがへる 4 ひるがへる(初國二37)

ひざまづく 2 ひざまづく(初國一142)

ふく(芽) 116 吹ク(ヨミカタ二71) 19

吹きとばす 二71 吹キトバス(ヨミカタ

吹きあげる 吹きまはる

吹き込む 吹きよせる

吹きとばす ふきつける

振る ふりあげる

降りだす 降りつづく

降らせる 降りつづく

ふくれる 降りつづく

ふくらます 吹き通す

ふくらむ

吹きあげる(よみかた 三11)

吹きまはる(よみかた 四112)

吹きかへす(初國二30)

フル(ヨミカタ二49) 3

ふりあげる(よみかた 三26)

フリダス(ヨミカタ二 9) 2

フル(ヨミカタ一51) 25

降らせる(よみかた 四113) 2

ふりつづく(よみかた 三56)

フクレル(ヨミカタ一 17) 3

ふくらます(よみかた 三19) 5

ふくらむ(よみかた 四116)

ふかす(蒸す)
噴く

噴きだす

噴火する
殖える

ふきだす(笑)
ふきだす(初國二12)
ふえる(よみかた三58)

ふさぐ

ふさぐ(初國一100)

踏拭む

ふむ(よみかた三17)
ふみならず(初國一6)
ふみこたへる(初國二120)

ふんづぶす

ふんばる
ふんばる(初國二11)

踏みこらす

踏みこむ
踏みしめる
踏みはづす
踏み止る

おぼん取る

おぼん取る

伏せる

吹聴する
負傷する

ふれ合ふ(よみかた四50)

ふれる

ふれ合ふ

ふれ合ふ

合す

ふとる(初國一16)

ぶらさげる(よみかた四104)

ふるへる(初國二111)

ふるひ立つ(初國二8)

太る

ぶらさげる

減らす

減らす

へこめる

平均する

抛る

彫りつける

包圍する

ぼける

ぼほえむ
報告する

妨害する

放送する

△ぼやける

保存する

ぼんやりする

△ぼやける

奉讀する

待時

待ちうける

待ちかねる

舞ふ

舞ふ

べちやる

○へこたれる

○へばりつく

○べそかく
勉強する
映える

△ほかす(綿)

ほころびる(芽)

△ほころびる
(衣)

ほろびる
ほろぼす
△ほぐす

欲しがる

干す(飲物)

賞める

掘る

掘り出す

ほじくる

彫る

○ほつたらかす
ほうつておく

ほす(初國一53)

ホメル(ヨミカタ一41)

ホル(ヨミカタ一56)8

○ぼる(暴利)

まく(よみかた三8)7

マツ(ヨミカタ一92)17

まふ(よみかた四131)9

マク(ヨミカタ二24)10

放送する(初國二142)

翔ふ
まごつく
まごまごする
守る
負ける
またぐ
またがる
まじる
まざる
まぜる
まるまる
まるめる
まるくする
まる(排遣)
任す
まよふ
まはる
まはす
曲る
曲げる
まぶる(混)

まきちらす

まき散らす(初國二39)

4 ヤモル(ヨミカタ一81)
11 ヤケル(ヨミカタ二84)

まじる(初國二70)2

まるくする(初國二66)

5 まはる(よみかた四90)
まはす(よみかた四53)
2 まがる(よみかた四52)
曲げる(初國一25)

まゐる
(まゐりしてまゐる)
参る(参拜)
まねつく(りかへる)
まねする
まねる
磨擦する
招く
まどふ
交る
まかなふ
紛れる
免れる
惑はす
まつめる(愛育)
まつる(裁縫)
まがふ
まどめる(初國二13)
まつる(初國二98)
増す(初國二27)
まにあふ(初二119)

四〇六

14 ヤケル(ヨミカタ一30)
2 まゐる(よみかた四64)

招く(初國二14)

増す(初國二27)
まにあふ(初二119)

見あげる
見送る
見つかる
見のがす
見舞ふ
見ぬく
見習ふ
間にあはせる
ませる(年増)

ミル(ヨミカタ一41)96
ミツケル(ヨミカタ一48)13
ミエル(ヨミカタ一59)
18 見セル(ヨミカタ一72)
見つめる(初國一45)8
見かける(初國一21)
見とれる(よみかた四118)
見ちがへる(よみかた三95)
13 見わたす(よみかた三115)
見はす(よみかた三115)
見あげる(初國一135)
見送る(初國一110)2
見つかる(初國一143)

見すこす
見くびる
見捨てる
△見立てる
みがる(よみかた三41)
身がまへる(初國二100)
みごしらへする
みなす
漲る
満ちあふれる
満ちあふれる(初國二26)
見せつける
見せかける
向かふ
向く
向ける
向きあふ

向く(初國二138)2
ムカフ(ヨミカタ一83)
10 向ける(初國二117)

四〇七

結ぶ 結ぶ
 判る 判る
 むしる むしり取る
 迎へる 迎へ討つ

蒸す 蒸す
 群れる 群れる
 群がる 群がる
 △刺き出す
 △むきになる

むせぶ 武者振ひする
 むしやぶりつく
 報ひる 報ひる
 △むかつく

めぐる めぐらす
 めしあがる めしあがる
 めがける めがける (よみかた四
 56)

△目立つ 目だつ (初國二108)
 めざめる めざめる (初國二7)
 めざす めざす (初國二122)

めくる 命じる (初國二29)
 命令する 命じる
 持ちあげる 命じる
 持ちあげる 命じる
 もらふ 命じる

戻す 命じる
 戻す 命じる
 もどす (吐く) 命じる
 揉む 命じる
 もみあふ 命じる (初國二140)
 もぐる 命じる (よみかた三36)

漏れる 命じる
 儲ける 命じる
 儲ける 命じる

燃える モエル (ヨミカタ二34)
 燃えあがる モエアガル (ヨミカタ
 二35)
 もえつく もりあける (よみかた
 三78) 2

もぢる 目送する
 もろくする 目迎する
 もてあます 用ひる
 もてあそぶ 用ひる

備かる 備す
 申す 申す (よみかた四37) 16
 申し上げる 申しあける (初國一100) 6

○申し込む 申し送る
 求める 求める
 基づく 基づく
 崩える 崩える

めかす 目だつ (初國二108)
 めざめる めざめる (初國二7)
 めざす めざす (初國二122)

命じる 命じる (初國二29)
 命じる 命じる
 命じる 命じる
 命じる 命じる

面喰ふ 命じる (初國二29)
 面喰ふ 命じる
 面喰ふ 命じる
 面喰ふ 命じる

脂でる 命じる
 脂でる 命じる
 脂でる 命じる
 脂でる 命じる

もがく 目送する
 目送する 目送する
 目迎する 目迎する
 用ひる 用ひる

もくろむ 目撃する
 もたらす 目撃する

焼く 焼ける
 焼ける 焼ける
 焼け死ぬ 焼け死ぬ
 やけつる (やけど) 焼き拂ふ
 やけどする 焼き拂ふ

やけどなる 焼き拂ふ
 ○やけになる 焼き拂ふ
 ○やけおこす 焼き拂ふ
 休む 焼き拂ふ
 止める 焼き拂ふ

やむ 焼き拂ふ
 やる (動作) 焼き拂ふ
 やる (興へる) 焼き拂ふ

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

ヤケル (ヨミカタ二36) 10
 やけ死ぬ (初國二75)

体める 瘡せる やられる (殺される)
 遣る 遣る
 やりとげる やりとげる
 やつつける やつつける
 やつて来る やつて来る
 やり通す やり通す
 やり損ふ やり損ふ
 やり損じる やり損じる
 ○やり込める ○やり込める
 ○やり過す ○やり過す
 破れる 破れる
 破る 破る
 宿る 宿る
 約束する 約束する
 課す 課す
 約病す 約病す

やせる(初國一38)
 やりとげる(初國一114)
 やつつける(よみかた三35)
 やつて来る(よみかた四113)5
 破られる(初國二23)
 やぶれる(よみかた三31)3
 破れる 揺られる
 揺り動かす 揺り動かす
 揺すれる 揺すれる
 ゆるめる ゆるめる
 ゆるむ ゆるむ
 △ゆでる △ゆでる
 ○油断する ○油断する
 やぶく やぶく
 養ふ 養ふ
 ○雇ふ ○雇ふ
 役立つ 役立つ
 役立てる 役立てる
 和らげる 和らげる
 やつれる やつれる
 ○ユルス(ヨミカタ一85)
 4 ゆゆる(初國二22)
 4 ゆれる(よみかた三70)
 5 ユルス(ヨミカタ一85)
 4 ゆゆる(初國一74)
 4 ゆめみる(初國一94)

指さす 指さす
 呼び出す 呼び出す
 よびつける よびつける
 よび起す よび起す
 △よびとめる △よびとめる
 よびよせる よびよせる
 よびかける よびかける
 呼びます 呼びます
 呼びさす(よみかた三6)2
 ヨブ(ヨミカタ一53)25

寄せる 寄せる
 寄りつく 寄りつく
 寄せ(仲間に入れる) 寄せ(仲間に入れる)
 酔ふ 酔ふ
 依る 依る
 燃る 燃る
 よちのぼる よちのぼる
 よる(標ぶ) よる(標ぶ)
 〇寄り切る 〇寄り切る
 3 よる(初國一5)3
 2 よぶ(初國二102)
 2 よちのぼる(初國二98)
 2 よける(よみかた四106)
 2 よこす(初國一69)
 9 ヨル(ヨミカタ一33)9
 2 よせる(よみかた三78)
 2 よりつく(よみかた四93)

喜ばす 喜ばす
 喜ぶ 喜ぶ
 用意する 用意する
 弱らす 弱らす
 弱る 弱る
 ○よす(止める) ○よす(止める)
 弱める 弱める
 よろめく よろめく
 ○よろつく ○よろつく
 ○よろける ○よろける
 要求する 要求する
 謙る 謙る
 よういする(よみかた四41)2
 ヨロコブ(ヨミカタ一28)21
 よろめく(初國二120)
 よす(よみかた四30)
 弱る(初國一36)2

読む 読む
 読みかへす 読みかへす
 読みちがへる 読みちがへる
 よみがへる よみがへる
 4 ヨム(ヨミカタ一10)8
 4 よめる(よみかた四17)

四形容詞

初 一 初 三 初 六
 青 青 青 愛らしい
 青 青 青 愛らしい
 赤 青 青 愛らしい
 赤 青 青 愛らしい
 明かるい 青 青 愛らしい
 明かるい 青 青 愛らしい
 浅い 浅ましい
 浅い 浅ましい
 新しい 浅ましい
 新しい 浅ましい
 暖かい 浅ましい
 暖かい 浅ましい
 あつたかい 浅ましい
 あつたかい 浅ましい
 曇り 浅ましい

國語教科書
 11 アライ(ヨミカタ 27)
 青白い(初國 33)
 17 アカイ(ヨミカタ 16)
 52 アカルイ(ヨミカタ 18)
 あげたい(初國 280)
 浅い(よみかた 377)
 7 新しい(ヨミカタ 98)
 33 あたたい(よみかた 11)
 102 あつたかい(ヨミカタ 102)
 6 アツイ(ヨミカタ 54)

厚い 儼れな あぶない 甘い 〇あちい あやしい
 ありつたけ 有難い 荒い 荒い 粗い 荒い 荒い
 ありつたけ 有難い 荒い 荒い 粗い 荒い 荒い

あつくるしい
 △あつかましい
 あどけない
 淡い
 △あまつたるい
 〇荒々しい
 20 わかる(ヨミカタ 106)
 わかれる(よみかた 4)
 66 わかれる(よみかた 4)
 別れる(初國 27)
 2 別れる(よみかた 374)
 2 分ける(よみかた 374)
 ワレル(ヨミカタ 73)
 わる(よみかた 333)
 わすれる(よみかた 3)
 42 わすれる(よみかた 3)
 8 わたす(よみかた 58)
 7 わたす(よみかた 58)
 ワタル(ヨミカタ 80)
 10 ワタル(ヨミカタ 80)
 わく(よみかた 44)
 わきかへる(初國 248)
 笑(ヨミカタ 42)
 17 笑(ヨミカタ 42)
 43 笑ヒダス(ヨミカタ 2)
 2 笑ヒダス(ヨミカタ 2)

〇横どりする
 酔つばらふ
 よごす
 よごれる
 らんばうする
 落書きする
 樂する
 旅行する
 △料理する
 〇リやうる
 (うちめる)
 △流行する
 留守居する
 留守する
 連絡する
 勵行する
 読みあやまる
 浴び
 浚ふ
 装ふ
 力む
 力む
 理解する
 〇離陸する
 利用する

練習する
 わにる
 解る
 分れる
 別れる
 分ける
 われる
 われる
 忘れ
 渡す
 渡る
 湧く
 わかす(湯)
 笑ふ
 笑ひだす
 練習する
 わにる
 解る
 分れる
 別れる
 分ける
 われる
 われる
 忘れ
 渡す
 渡る
 湧く
 わかす(湯)
 笑ふ
 笑ひだす
 練習する
 わにる
 解る
 分れる
 別れる
 分ける
 われる
 われる
 忘れ
 渡す
 渡る
 湧く
 わかす(湯)
 笑ふ
 笑ひだす
 練習する
 わにる
 解る
 分れる
 別れる
 分ける
 われる
 われる
 忘れ
 渡す
 渡る
 湧く
 わかす(湯)
 笑ふ
 笑ひだす

論じる
 〇荒々しい
 △あまつたるい
 あどけない
 淡い
 △あつかましい
 あつくるしい
 20 わかる(ヨミカタ 106)
 わかれる(よみかた 4)
 66 わかれる(よみかた 4)
 別れる(初國 27)
 2 別れる(よみかた 374)
 2 分ける(よみかた 374)
 ワレル(ヨミカタ 73)
 わる(よみかた 333)
 わすれる(よみかた 3)
 42 わすれる(よみかた 3)
 8 わたす(よみかた 58)
 7 わたす(よみかた 58)
 ワタル(ヨミカタ 80)
 10 ワタル(ヨミカタ 80)
 わく(よみかた 44)
 わきかへる(初國 248)
 笑(ヨミカタ 42)
 17 笑(ヨミカタ 42)
 43 笑ヒダス(ヨミカタ 2)
 2 笑ヒダス(ヨミカタ 2)

黄色い

きたない

〇きつい
気の毒な

酷しい

きまりよい

△きまり悪い

△行儀よい

きゆうくつな

清い

△

△

〇仰々しい

口わるの

頭はない
頭じやうな

ぎすい

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

キイロナ(ヨミカタ二
31)4

キタナイ(ヨミカタ二
88)3

行儀よく(初國一
110)

清らかな(初國二
135)

キレイナ(ヨミカタ一
53)32

口わるの(よみかた四
89)

△口惜しい

△くやしい

暗い

苦ししい

黒い

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇詳しい

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇くどくどしい

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

くはしい(初國一
120)

くやしい(初國一
79)

クライ(ヨミカタ二
9)

クローイ(ヨミカタ一
60)

けだかい(よみかた三
16)

けだかい(よみかた三
16)

けだかい(よみかた三
16)

けだかい(よみかた三
16)

けだかい(よみかた三
16)

けだかい(よみかた三
16)

げんきな(よみかた三
60)

元氣よく(よみかた四
57)

元氣よく(よみかた四
57)

元氣よく(よみかた四
57)

聲高い(よみかた四
57)

こすい

ごまい

細かい

こぼ(色)

こんな

騒がしい

淋しい

寒い

さぶい

四角い

仕方がない

静かな

△鹽からい

小高い

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

小高い(よみかた四
44)

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

白い

親切な

△酔い

すきな

△すこい

涼しい

△酔っぱい

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

滑りこ

しやうがない

△しよっぱい

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

△執念深い

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

〇

しやうがない(初國二
12)

白い(よみかた三
72)27

しんせつ(初國二
29)

すきな(よみかた四
27)3

少い(初國一
86)

スズシイ(ヨミカタ一
36)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

すばらしい(よみかた
四)12)2

○ずるい
ぜいたくな
△せはしい
狭い

○
○
○
○

せまい(よみかた三47)

そんな
大事な
大切な
大變な
高い

○
○
○
○
○

そんな(よみかた三29)
だいな(よみかた三41)7

○たくましい
○猛々しい

澤山な
正しい

○
○

たぐさんの(よみかた三45)3
正シイ(ヨミカタ二17)
たふとい(よみかた四5)5

○
○

○
○

たぐさんの(よみかた三45)3
正シイ(ヨミカタ二17)
たふとい(よみかた四5)5

つんと
冷
強
△つら
でつかい
○でつけえ
でかい

○つまい(狭いこと)

○
○

つめたい(よみかた四53)2
ツヨイ(ヨミカタ一74)4

○
○

○
○

トホイ(ヨミカタ二)22
ナイ(ヨミカタ一42)26
長イ(ヨミカタ二96)21

遠い
とんでもない
無
長

○
○

トホイ(ヨミカタ二)22
ナイ(ヨミカタ一42)26
長イ(ヨミカタ二96)21

○
○

○
○

トホイ(ヨミカタ二)22
ナイ(ヨミカタ一42)26
長イ(ヨミカタ二96)21

情ない
情深い

○
○

トホイ(ヨミカタ二)22
ナイ(ヨミカタ一42)26
長イ(ヨミカタ二96)21

楽しい
○頼もしい

○だらしない
だるい
近い
力強い

△ちつちやい
ちつこい
小さい
ちめて
○ちやつほい
丁度いい
づらづらしい

△つまんない
△つまらない

○
○

○
○

○
○

たぐにく(初國一33)
楽しい(よみかた三6)5

たまらない(よみかた四85)

近い(よみかた四22)5
力強い(初國一90)

小さい(よみかた三6)41

茶色の
茶いろの(初國一53)

ツマラナイ(ヨミカタ二19)2

△なつかしい

生臭い
○生意氣な
にがい
賑やかな
△にくい

○
○

△にくつた
らし

にくらしい
ぬくとい
ぬるい

ねむたい
ねむい

○
○

なつかしい(初國一114)2

生暖い
△生やさしい
生々しい
生温い

にぎやかな(よみかた三107)7

にくくし
にきやかな(よみかた三107)7

ねむたい
△ねたましい

ねむい

○
○

のろい
 のん氣な
 のくとい
 △馬鹿らしい
 烈しい
 △派手な
 △恥しい
 早い
 低い
 ひどい
 △平たい
 廣い
 深い
 不孝な
 ふしぎな
 太い

はげしい(初國一14)4
 はづかしい(よみかた
 四152)
 ハヤイ(ヨミカタ一27)
 ひどい(よみかた四85)
 ひろい(ヨミカタ一61)
 フカイ(ヨミカタ二87)
 ふしぎな(初國二5)
 太い(よみかた三13)2

古くさい
 古
 ○無禮な
 平氣な
 へばい
 へんな
 細長い
 細しい
 ほしい
 本當の
 △待遠しい
 まつ白
 まつ黒
 まつ赤
 まつ青な

古(初國二61)
 へんな(よみかた四89)
 細い(よみかた四52)4
 ほそ長い(よみかた三
 64)2
 ほんたうの(よみかた
 三31)
 まつ白(よみかた四
 48)56
 まつ黒(初國一89)
 マツカナ(ヨミカタ二
 31)2
 まつたくの(初國一69)

まづい
 貧しい
 △ぶしい
 まるい
 まんまるい
 △みいさく
 見事な
 みぐさい
 短い
 △みつともない
 みどりの
 △みにくい
 無理な
 無茶な
 無さな
 無さな

まづい(よみかた四
 54)3
 マルイ(ヨミカタ一69)
 まんまるい(よみかた
 四123)
 みごとな(初國二54)2
 みたい(よみかた四80)
 (行つてみたい)
 みどりの(よみかた三
 61)
 むし曇(初國一35)2

目覺しい
 珍しい
 △面倒くさい
 もうらしい
 もつたない
 八釜しい
 厄介な
 △やさしい
 安
 軟
 やだ
 ゆるい
 目覺しい
 ものすこ
 めでたい
 めぬきの
 女々しい
 △やうこ
 やり切れない
 やは
 △ゆかし
 ゆくわいな
 むし曇(初國二100)
 やはらか(初國一67)
 むし曇(初國二100)
 むし曇(初國二100)
 むし曇(初國二100)

善い ゆるやかな
 弱い 弱々しい
 よもい よろしい
 亂暴な

ゆるやかな(初國一49)
 ヨイ(ヨミカタ二10)38
 よささうな(よみかた三)9
 弱(よみかた四114)

ヨロシイ(ヨミカタ二81)5

五副詞

1 状態をあらはすもの

初一 初三 初六

青々と ありつたけ
 あちこちと
 △ありありと

あきららかに
 あざやかに
 あちこちと(よみかた三9)2

青々と(初國一9)4
 ありつたけ(よみかた四115)

りこうな 立派な 若い
 ○忘れっぽい
 悪い
 ○わり

△若々しい
 忘れ易い

ワルイ(ヨミカタ二30)8

りつげな ヨミカタ二85)15
 若い(よみかた三113)3

○安閑と

いっつ 心にか
 いっつか
 いっつも
 いっつの間に
 いどに
 一心に

いっつでも(初國二31)5
 いっつか(初國二84)3
 いっつも(よみかた四35)9
 イツノマニカ(ヨミカタ二95)7
 いどに(ヨミカタ二90)4
 一心に(よみかた四58)

いっつぱに
 いめんに
 いっつしよに
 一生けんめい
 いっくじも
 △いきなり
 いっせいに
 いっくじも
 いきいきと
 うつかりと
 うすぼんやりと
 △えらさうに
 えへらえへら
 △おたがひに
 思はず

いっくさんに
 △うすらすうす
 おごそかに

イッパイニ(ヨミカタ一50)17
 いもくさんに(初國一82)
 いめん(ヨミカタ二95)
 いっつしよに(よみかた三10)23
 一生けんめい(よみかた四30)4
 イクツモ(ヨミカタ二27)10
 いきなり(初國一16)2
 いっせいに(初國一58)4
 いっくじも(初國二33)2
 いっくじでも(初國二78)5

おごそかに(初國二136)
 おたがひに(よみかた四22)2
 思はず(ヨミカタ二95)

思ふぞんぶん
 思ふまゝに
 思ひ思ひに
 おそらく
 おだやかに

思ふぞんぶん(よみかた三18)
 思ふまゝに(よみかた四52)
 思ひ思ひに(初國三123)
 おそらく(初國二100)
 おだやかに(初國一51)
 大ヨロコビデ(ヨミカタ一65)2
 大イッギデ(ヨミカタ二)11

かちかちに(固る)
 かちかち(音)
 がたがた
 がつちり
 がつしり
 かたかた

かちかち(よみかた三38)
 がつしり(よみかた三38)
 カタカタ(ヨミカタ二64)3

かちつと
かつと
がぶがぶ
がりがり

かちつと(初國一30)
かつと(よみかた三56)
がぶがぶ(初國一29)
かはるがはる(初國二98)

からからと
からりと

からりと(よみかた三23)
からからと(よみかた三18)

○からんからん(逃げる)
がら
がやがや

○からからに(乾く)

かんかん(音)
かんかん(閃る)
きいぎい

かんかん(照る)
かんかん(怒る)

きちんと
ぎつしり

きつと(態度)

くるくる
くるりと

くるくる(よみかた三8)

ぐんぐん
元氣に

ぐんぐん(ヨミカタ二104)

か
かうつと(音)
ごたごた
ごちやごちや

か
かうつと(よみかた三93)

こつこつ(音)
こつん
こつこつ(面)
こつこつ(音)
こつん
ことごと
ことごと

こつこつ(音)
こつこつ(面)
こつこつ(音)
こつん
ことごと
ことごと

きらきらと
きらりと
きらきら
きりきり

きりきり(初國二11)
きらきらと(初國一10)

きれぎれに
きよろりと
きよろきよろ
きよろりと

きりきり(捲く)
きりきり(痛む)

ぎんぎら
ぐじやぐじや
ぐつぐつ
ぐつたり
ぐいぐい
ぐるぐる

ぎんぎら(初國一125)
ぐじやぐじや
ぐつと飲む
ぐつたり(初國一80)
ぐいぐい(初國一93)

ごんごん
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごあざあ
ざあつと(一通)

こりこり
ごりごり
ころころ
ごろごろ
ころんころん
ごろんごろん
ころりと
ごろりと
こんこん(降)

こりこり
ごりごり
ころころ
ごろごろ
ころんころん
ごろんごろん
ころりと
ごろりと
こんこん(降)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ごんごん(流)
ごんごん(降)
ごほん
ごあざあ
ざあつと(雨)

ざくざく (初國二12)
 さくさく (よみかた三17) 2
 ザー (初國二140)
 ザザ、ザー (初國一90)
 ざぶんと (よみかた三77)
 さつそく (初國一32) 2
 ざぶんざぶん (よみかた三77)
 さつぱりと (よみかた四63)
 さかんに (よみかた四19) 4
 残念にも (初國一119)
 さつさと (初國一106)
 さうよみかた (二42) 22
 しきりに (初國一5) 3
 しくしく (よみかた四84) 2
 しぜんに

しぜんと、初國一10)
 ○じたばた
 しつかり
 じつと
 しづかに
 じつくりと
 しとしと (初國二124)
 △しなりしなり
 しばしば
 しじゆう よみかた四63)
 しばらく (よみかた三63)
 しじゆう
 じやあしやあ
 じやあじやあ
 じやぶじやぶ
 △しやあし
 やあ態度)
 じやんじやん
 ○じやんじやん(どしどし)

しよんぼり
 上手に
 じゆんじゆん
 すいすい
 すうつと
 ずうつと(音)
 ずぐ
 十分
 じりじり
 ずかずか
 ○ずけずけ
 ずたずた
 ずつきり
 ずつくと
 すこんすこん
 ずつかり
 ○すかんと
 すらすら
 すらつと

ずらりと
 ずらりと、よみかた四43) 2
 スルスル (ヨミカタ一81) 3
 ずれすれに、よみかた三92) 4
 ズンズン (ヨミカタ一37) 3
 セツセト (ヨミカタ一54) 3
 ツツト (ヨミカタ一49) 11
 その通りに、初國一29)
 そのまま (よみかた三8) 3
 そのたびに、よみかた三19) 2
 ソロソロ (ヨミカタ一16) 5
 ソヨソヨ (ヨミカタ一36) 3
 だいに、初國一96)
 タクサン (ヨミカタ二26) 10
 せつせと
 そつと
 その通りに
 そのまゝ
 そろそろ
 そよそよ
 だいに
 たくさん
 ずらりと
 せくせく
 整然と

たびたび

○たじたじ

たびたび、よみかた四
13-2

たちまち

たがひに

たがひに(初國二30)
たちまち(初國二81)2

たまたま

たまたま

だんだん

だんだん(ヨミカタ一
81)
だんだん(初國二
116)

ちいせい

ちくりと

ちいせい(初國二13)
ちくりと(ヨミカタ二
39)2

ちくちく

ちかちか
ちつちつ

ちくちく
ちかちか
ちつちつ

ちやんと

ちやんと(よみかた四
107-7)

ちゆうちゆう

ちゆうちゆう

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

チヨンギース(よみか
た三70)3

ちらちら(よみかた三
71)2

ちんちん(ヨミカタ二
44)2

ちんちろ(初國二122)
チカライツパイ(ヨミ
カタ一83)8

つかつか(初國二100)

次々に(初國二96)2

つやつや(よみかた三
76)2

ていねいに(初國二74)

できるだけ(初國二108)

てんでに(よみかた三
12)2

てんでん(音)

できるだけ

つうつと

次々

づきんづきん

つかつか

づかづか

ていねいに

できるだけ

てんでに

てんでん

つうつと

次々

づきんづきん

つかつか

づかづか

ていねいに

できるだけ

てんでに

てんでん

たがひに(初國二30)
たちまち(初國二81)2

だんだん(ヨミカタ一
81)
だんだん(初國二
116)

ちいせい(初國二13)
ちくりと(ヨミカタ二
39)2

ちやんと(よみかた四
107-7)

ちゆうちゆう

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

ちよこちよこ

にきやかに

にはかに

にきやかに(初國二28)
にはかに(初國二14)

によろりと

にやにや

によろりと(ヨミカタ
一58)

ぬるぬる

ぬるりと

〇ぬらりくらり

ねちやねちや
ねばねば

ねんごろに

熱心に

のびのび

のんびりと

のそのそ

△のそのそん

のたりのたり

のそりのそり

のそりのそり(初國二
138)

はあはあ
はかばか
はきはき
はいるか
(長5間)

はじめて

はじめに

はじめて(ヨミカタ二
50)
はじめに(ヨミカタ一
48)

はたと

はつと

はたと(初國二120)
はつと(初國一46)

はつと

はたりと

はつと

はつと(初國一46)
はつと(初國一46)

ばつと

ばたりと

ばつたり

ばつたり(初國一119)

ばたばた

ばたばた

ばたばた

ばたばた(初國一94)
ばたばた(よみかた三
37)

ばちりと

ばちばち

ばちくり

ばちりと(初國一94)

ばしやん

ばらばら(音)

ばらばら(片々)

ばらばら(初國一109)

はつきりと

はらはら

はらはら(心持)

はらはら(初國一109)

はらばら(音)

はらばら(片々)

はらばら(初國一109)

はらばら(初國二4)
はらばら(初國二2)

ばらり

はるばる

はるばる(初國二4)
はるばる(初國二2)

ばんとん

はりに

〇ばんとん

△はればれ

はればれ(初國二88)

びいびい

びいちく

びいひよろろ

びかびか

びかりと

びいちく(ヨミカタ一
19)

びいひよろろ(ヨミ
カタ一63)

びかびか(ヨミカタ一
39)

びかりと(ヨミカタ一
51)

△ひかへめに

びくびく(初國一46)

びくびく

びしやびしや

びしびし

びつたり

びちびち

びつしより

ひひん

ひん

びしやびしや

びしびし

びつたり

びちびち

びつしより

ひひん

ひん

ひひん(初國一68)
ひん(よみかた三三三
58)

ひた走りに

ひつきりな

ひとりで

ひた走りに(初國一118)
ひつきりなしに(初國
二139)

ひよりと

びいびい

ひよつこり

ひらひら

ひらりと

ひろびろ

ふうふう

ふかふか

ぶかぶか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ひた走りに

ひつきりな

ひた走りに(初國一118)
ひつきりなしに(初國
二139)

ひとりで

久しぶり

ひよつこり

ひらひら

ひらりと

ひろびろ

ふうふう

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

〇ふい

△ふき

ひんぱんに

ふかふか

ふかふか

ひんぱんに(初國一115)
フウフウ(ヨミカタ一
17)

ひんぱんに(初國一115)
フウフウ(ヨミカタ一
17)

ぶらぶら

ぶつくら

ブカブカドンドン(ヨ
ミカタ一32)
ブウブウ(よみかた四
25)
ぶつくら(初國二107)
ブウブウ(よみかた三
91)

ふはふは

ふはりふはり

ふはりふはり(よみか
た三)10
ぶつつりと(初國一129)

ぶるぶる

ぶらりと

ブルブル(よみかた三
90)2

ぶらぶら

△ぶらぶら

○いこいこ
いんいん
いしやんこ
いしやんこ

別々に(初國二61)

ほかほか(ヨミカタ二
102)3

ホーホケキヨ(ヨミカ
タ二)100)3
ほたり(初國二41)2
ほつほつ()
ほつそりと
ほつと(初國一38)
ほつかり(初國二141)

ほつと(初國一38)

ホボ(初國一52)
ボ(初國二131)

本氣に
ぼんやり
まあまあ

ませこぜに

△ませこぜに

ぼんやり初國(二65)2

まつすぐ

まつしぐらに

ますます

ますます(初國二119)
まつしぐらに(初國二
122)
まつすぐ(初國二129)

みごとに

○みちみち

みごと(初國二102)

みるまに

みるまに

みるまに(初國二129)

みるみる
みんみん
むしやむしや

むやみに

みるみる(よみかた三
113)2

むりに

むつくり

○むちやに

ムリニヨミカタ二87
むつくり(初國一120)

○めちやく
めちやめち
やに

○めちやく

もう(鳴聲)

めつたに
めそめそと

○もうもうと

黙々と

もうもうと(初國二118)
モウ(ヨミカタ一18)

もくもく(音)
もじやもじや
やつと

○やつと

黙々と

やつと(よみかた三68)

やつとこさ
○やつとこ
すつとこ

○

○

やすやすと

やすらかに

○

ゆつくり

悠々

○

ゆるやかに

ゆるやかに

○

夜どほし

よつび

○

ゆたかに(よみかた四13)
ゆたかに(初國二125)
ゆるやかに(初國二104)3

よく(時々) 1
 よくよく 2
 よちよち 3
 わざと 4
 わざわざ 5
 わんわん 6
 わんざわんざ 7

2 程度をあらはすもの

初一 初三 初六
 あまり 1
 あんまり 2
 あんなに 3
 いっそう 4
 いちばん 5
 いくら 6
 〇いっとう 7
 いよいよ 8

うんと 1
 ぐつと(比較) 2
 こんなに 3
 しだいに 4
 ずつと 5
 〇大方 6
 かなり 7

△ずつとも
 (私の方がずつともいい)

大へん 1
 大てい 2
 大 3
 大 4
 大 5
 大 6
 大 7
 大 8
 大 9

たんと 1
 ちつとも 2
 ちよつと 3
 ちよつと 4
 とても 5
 どんなに 6
 なかなか 7
 何よりも 8
 なほさら 9
 〇ふんとに 10
 ほんたうに 11
 なりたけ 12
 非常に 13
 △めつた 14
 めつきり 15
 よつほど 16
 よほど 17

ちつとも(初國一130) 2
 チョット(ヨミカタ一55) 15
 どうやら(初國一37) 4
 とても(よみかた三36) 4
 どれほど(初國二33) 4
 どんなに(よみかた四47) 3
 なかなか(初國一47) 8
 何よりも(よみかた四36) 3
 なほさら(よみかた四120) 3
 ホンタウニ(ヨミカタ二66) 16
 めつきり(初國二79) 16
 モット(ヨミカタ二78) 16

餘計に

3 敘述の副詞

初一 初三 初六
 必ず 1
 決して 2
 きつと 3
 さぞ 4
 せつかく 5
 ぜひ 6
 ただ 7
 たつた 8
 〇いやは上にも 9
 いかに 10
 いかにも 11
 いかにも(初國二68) 11
 わづか(初國一92) 3
 国語教科書
 きつと(よみかた三33) 17
 決して(よみかた四37) 8
 さぞ(初國二79) 3
 さだめて(初國二22) 3
 せつかく(よみかた三78) 2
 ぜひ(初國一69) 2
 たしかに(初國一143) 2
 ただ(初國一109) 4
 たつた(初國一126) 8

八助動詞

初一	初三	初六	國語教科書
れる(受身)			引かれながら(よみかた三67)
られる(受身)			育てられた(初國一106)
れる(可能)			大ぢやうぶなれる(よみかた四16)
られる(可能)			
せる(使役)			咲カセテ(ヨミカタ二91)
させる(使役)			(運動服を着させた)
△さい(使役)			
○ろ(命令)			(行きさい)
な(打消)			(呉れる)
ん(打消)			モチキレナイホド(ヨミカタ一49)
ね(打消)			トホシマセン(ヨミカタ一42)
			ぬ(打消)

ず(打消)			まけずに(よみかた三86)
なかつ(た)			あげられなかつた(よみかた四88)
(打消)			
た(たら)(過去)			なから(ち)(打消)
			デキタ(ヨミカタ一41)
う(推量)			あるまいか(よみかた三43)
よう(推量)			イキマセウ(ヨミカタ一46)
			トツテ入レヨウ(ヨミカタ一57)
らしい(推量)			吹いてゐるらしく(初國一135)
			らしかつた(推量)
だ(で)(指定)			マダダヨ(ヨミカタ一34)
んだ(指定)			○ぢや(指定)
			さうなんだ
のだ(指定)			らしかつた(推量)
			かゝるいのだ(よみかた三三8)

です(指定)			キヌコサ、デスカ(ヨミカタ一29)
んです(指定)			ヒロイノ、デス(ヨミカタ一61)
			シタイ(ヨミカタ二66)
たい(希望)			たがる(希望)
			(遊びたがる)
			△たう
			(行きたうございます)
			なくなられた(よみかた三14)
なざる(敬讓)			ニコニコナサイマシタ
ます(敬讓)			(ヨミカタ一96)
△ませ(敬讓)			イツテマキリマス(ヨミカタ一22)
△まじ(敬讓)			オハヤウゴザイマス
△まじります			(ヨミカタ一22)
お……になる			△あそばす(敬讓)
(敬讓)			(御めんあそばせ)
△くださる			オイデニナリマシタ
(敬讓)			(ヨミカタ一76)
			ホメテクダサイ(ヨミカタ一41)

△、たす			ごあんない、たします
(敬讓)			(よみかた三10)
△、たまへ			持たせてくれたまへ
(敬讓)			(よみかた四93)
△申す			御案内申しあげる(初國一106)
(敬讓)			つれさうだ(初國一44)
さうだ			
(助動詞に準ずるもの)			
やうだ			
(助動詞に準ずるもの)			
△、まる			まるで鳥のやうだ
(敬讓)			
△、サハワテ			サハワテミマシタ(ヨミカタ二42)
(敬讓)			カシテクレマシタ(ヨミカタ三60)
			コシラヘテヤリマシタ
			(ヨミカタ一75)
			敬へてもらつた(初國一19)
			咲カセテゴラン(ヨミカタ一91)

九助詞

1 主に體言に附くもの(格助詞)

初	一	初	三	初	六	國語教科書
へ	を	を	を	が	から	して
ミギヘナラヘ(ヨミカタ一31)	エヲカキマシタ(ヨミカタ一24)	ソラガハレタ(ヨミカタ一18)	バダカガトレタ(ヨミカタ一58)	ムカフカラ(ヨミカタ一63)	ミカタ(ヨミカタ一84)	フネニハホガアル(ヨミカタ一37)
ミギヘナラヘ(ヨミカタ一31)	エヲカキマシタ(ヨミカタ一24)	ソラガハレタ(ヨミカタ一18)	バダカガトレタ(ヨミカタ一58)	ムカフカラ(ヨミカタ一63)	ミカタ(ヨミカタ一84)	フネニハホガアル(ヨミカタ一37)
ミギヘナラヘ(ヨミカタ一31)	エヲカキマシタ(ヨミカタ一24)	ソラガハレタ(ヨミカタ一18)	バダカガトレタ(ヨミカタ一58)	ムカフカラ(ヨミカタ一63)	ミカタ(ヨミカタ一84)	フネニハホガアル(ヨミカタ一37)
ミギヘナラヘ(ヨミカタ一31)	エヲカキマシタ(ヨミカタ一24)	ソラガハレタ(ヨミカタ一18)	バダカガトレタ(ヨミカタ一58)	ムカフカラ(ヨミカタ一63)	ミカタ(ヨミカタ一84)	フネニハホガアル(ヨミカタ一37)

で(場所)

で	に	に	に	に	に	に	に
此處で遊んだ	原因	病氣でやすむ	指定	これは本である	指定	共に	と
フタリデツクル(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)
フタリデツクル(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)
フタリデツクル(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)	ニイサントフタリデ(ヨミカタ一40)

2 用言・助動詞につく(接續助詞)

よ	よ	や	の	に	に	に	に
比較の標準	それに限る意	お辨當よりほか持つて来ない	私にも下さり	しるしにはたがある	ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)
ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)	イケヨリヒロイ(ヨミカタ一61)	しるしにはたがある(ヨミカタ一84)	ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)
ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)	イケヨリヒロイ(ヨミカタ一61)	しるしにはたがある(ヨミカタ一84)	ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)
ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)	イケヨリヒロイ(ヨミカタ一61)	しるしにはたがある(ヨミカタ一84)	ヨウノナイモノ(ヨミカタ一42)	ヒノマルノハタ(ヨミカタ一10)	オカネヤタカラモノ(ヨミカタ一1)

し

し	け	け	け	け	た	た	た	だ	で	て
雨は降るしは吹くし	馬ちやあるまいし	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない
雨は降るしは吹くし	馬ちやあるまいし	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない
雨は降るしは吹くし	馬ちやあるまいし	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない
雨は降るしは吹くし	馬ちやあるまいし	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない	言つたけれど聞かない

で
と
と
と
ところ
ところが
ところが
ところが

ツコノ方(ヘンブンデ
(ヨミカタ一59)
イツテミルト(ヨミカ
タ一44)
トイウテ(ヨミカ
タ一41)

ところが
ところが
ところが
ところが
ところが

(急いで行つたところが早くついた)
ところが
ところが
ところが
ところが

ところが
ところが
ところが
ところが
ところが

(行つて見たところで仕方ない)
ウダヒナガラ(ヨミカ
タ二52)
ながら

ながら
ながら
ながら
ながら
ながら

(小さいながらよく働く)
病氣ニナッタノデ(ヨ
ミカタ二40)
小サイノヲ大キイノニ
(ヨミカタ二54)

ながら
ながら
ながら
ながら
ながら

(何にもしないのにいちめた)
すんだのか(初二10)
もぐりたと思へば、
いつでも……沈む
(初國二31)

ものか
もんか
ものを

(勉強もすれば運動もする)
(負けるものか)
(そんなことをするもんか)
(一生懸命になつてゐるものを)
(さうは言ふものの)

その他
その他
その他
その他
その他

初一
初二
初三
初四
初五
初六

誰だえ
(あれかこれかどちらか)
(これつきりしない)
(それでこそ立派だ)

その他
その他
その他
その他
その他

ハナコサンデスカ(ヨ
ミカタ一29)
イイカイ(ヨミカタ一
34)

その他
その他
その他
その他
その他

ヤレバイイサ(ヨミカ
タ二79)
ハヤイナ(ヨミカタ一
27)

その他
その他
その他
その他
その他

(勉強するなり遊ぶなり)
なくしてしまふなんて
(初國一131)
ヨクデキタネ(ヨミカ
タ一41)
すんだのか(初國二10)

さ
し
し
ま
だ
ぞ
で
つ
と
ど
な
ところ
なら

(新聞さへよめない)
(花さへも咲かない)
(それしかやとぬ)
(歌ひしまやる)
(お詣りにでも行きませう)
(さうとも)
(それどころの話ぢやない)

さ
し
し
ま
だ
ぞ
で
つ
と
ど
な
ところ
なら

△しら
○ぜ
(だめだぜ)
どうしたらいいかしら
(初國一31)
目ダマダケガ(ヨミカ
タ一59)
キルゾ(ヨミカタ二14)
あちらの村でもこちら
の村でも(ヨミカタ四
8)
南洋つて(初國二45)
かはつてゐて

さ
し
し
ま
だ
ぞ
で
つ
と
ど
な
ところ
なら

○なんて
(これならよい)
(行くの行かないの)
(もう歸るの)
(子供にまで笑はれた)

さ
し
し
ま
だ
ぞ
で
つ
と
ど
な
ところ
なら

ワタクシハ(ヨミカタ
一29)
空バカリ見テル(ヨミ
カタ二8)
切るよりほかにみちが
あるまい(よみかた四
8)
テンマデ(ヨミカタ一
19)
シロモヨロコンデ(ヨ
ミカタ一28)

(赤も白も咲いた)

(行けや)

(どうしたやら)

まふやら歌ふやら(初
國144)
うはさをすればかげと
やら(初國56)
サウイヒマシタヨ(ヨ
ミカタ211)

(あげるよ)
△わ
(借してやるわ)
△

長野師範學校男子部附屬國民學校教科研究會員

- | | | | |
|-------|------|--------|-------|
| 新井芳實 | 有賀積男 | 赤羽千鶴 | 青木正二 |
| 磯川準一 | 牛山惣一 | 長田清治 | 大江龜治 |
| 隱岐忠 | 上條茂 | 神波利夫 | 北島きよえ |
| 栗林公一 | 小山菊 | 清水國人 | 下島節 |
| 鹽野入忠雄 | 菅原清康 | 中山清文 | 中村一雄 |
| 藤森友義 | 藤井小平 | 丸山利雄 | 松崎貞良 |
| 村田好道 | 柳原定行 | 吉池勘右衛門 | 和田五郎 |
| 特別會員 | | | |
| 原田忠作 | 吉岡正幸 | 久保義幸 | 小林清子 |
| 帶刀周一 | 太田美明 | | |

2595
165

長野野師範學校男子部附屬國民學校
教科研究會著

- | | | | | | | |
|---|-----------------------------------|---|-------------------------------------|----------------------------------|---------------------|---|
| <p>國民學校教科の實踐的研究
A列5判
五八八頁 價二・二〇
送料 二十二錢</p> | 1 國民學校成績考查の研究
二二二頁 價一・二〇 送料十二錢 | 2 國民學校に於ける綜合授業 (品切)
一七二頁 價〇・九〇 送料十二錢 | 3 兒童道德生活の指導
二月下旬刊行 | 4 兒童の語彙と國語指導
四四八頁 價三・一〇 送料十六錢 | 5 綴方類型調査と指導體系
近刊 | 6 兒童の疑問と理科指導
文部省認定
二七八頁 價一・五七 送料十二錢 |
| | 7 郷土の觀察指導の實際
三月上旬刊行 | 8 藝能科音樂指導の諸問題
二六〇頁 價一・八八 送料十二錢 | 9 兒童の數理生活と技術的修練
二二四頁 價一・五八 送料十二錢 | 10 保健調査と健康教育
近刊 | 11 國民學校學籍簿の取扱
近刊 | 12 國民學校生活の實踐的研究
近刊 |

長野野市南町
信濃毎日新聞社出版部
電話 〇二一 局長 〇二一

承認番號い・290545



發行部數2,010
會員番號112524

昭和十九年二月二十五日印刷
昭和十九年三月廿五日發行

兒童の語彙と國語指導
定價 二圓八拾錢
特別行爲 四十錢 實價 三圓二十錢
稅相當額
長野市長野師範學校
附屬國民學校教科研究會
著者 代田 上 茂
發行所 長野市妻科四六
發行所 大日方 利 雄
印刷所 長野市南縣町六五七
信濃毎日新聞社印刷局
發行所 長野市南縣町
信濃毎日新聞社出版部
電話 長野四三六 振替長野三〇番
東京都神田區淡路町二の九
配給元 日本出版配給株式會社

賣價(税込) ¥ 3.20

